



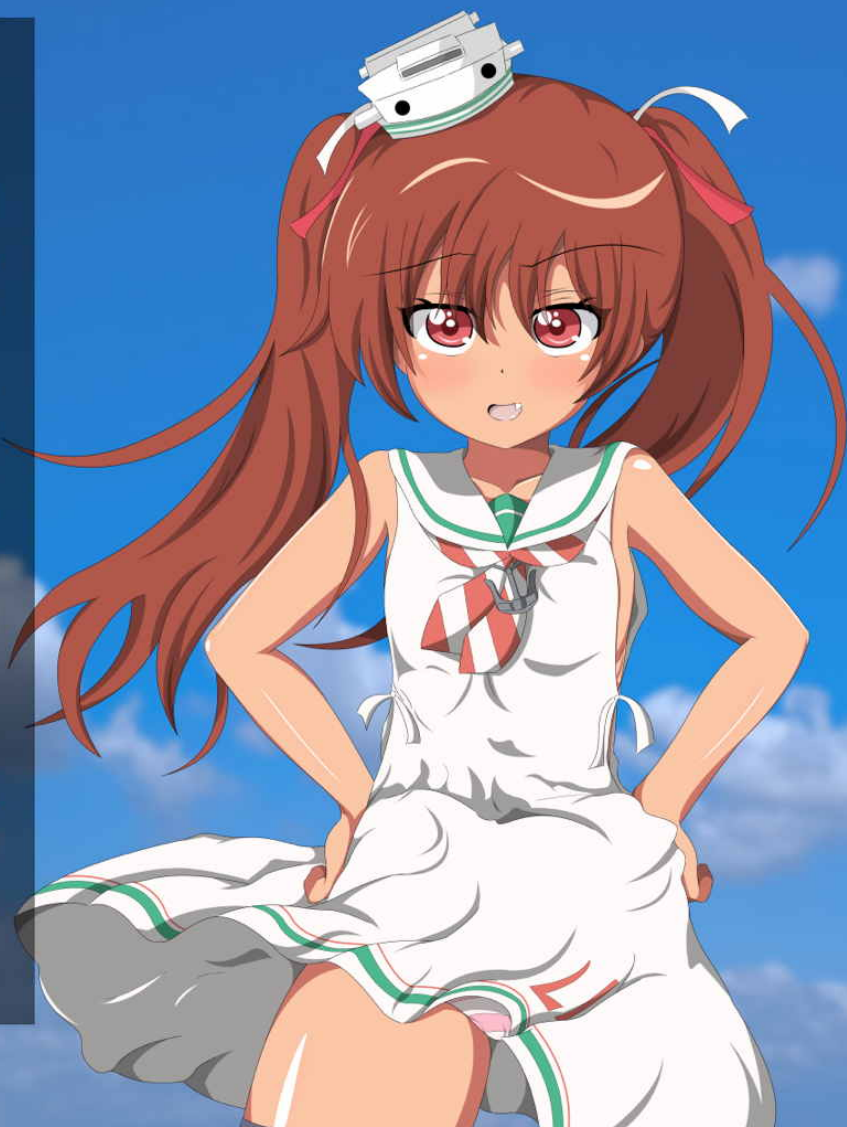
本日はリベツ〇オの単艦出撃。  
いつも元気で眩しい彼女だが、  
今日はより一層、輝いて見えた。

それじゃ、てーとくさんっ。いってくるねー!!



あー、そのカオー!!  
てーとくさん、リベのことが心配なんですよー!!  
ちゃんと笑顔でお見送りしてよねーっ!!

う……凶星だ。こんなに小さく可愛らしいのに、  
こちらのことはなんでもお見通しのようなだ。





グラッチェス!  
そんな想像されてるなんて、リベは幸せものだなーっ!  
帰ってきてキラキラになったトコロ、見せたげるからねっ!!!



無理はするんじゃないぞ?  
危なくなったら、すぐに撤退するんだからな。

もし、てーとくさん、ホントに心配しすぎっ!!  
それじゃ、いってきまーすっ!!!



……………これが、少女の笑顔を見た最後の姿だった。  
当時の私は、まさかあんなことになるとは思ってもしなかった。



今日は、上等な獲物を手に入れることができた。  
褐色肌が美しい、活きのよさそうな少女である。

……リベに、何するつもり……？  
は、離してよ。手、痛い……。

何するって、そんなの決まってるだろ？  
お前みたいなアホ面さげてフラフラしてるガキは、  
おじさんが海の厳しさを教えてやらなきゃな。

うっ……

ぷぷ  
ぷぷ



ひっ……何、くっつけてるの？  
止めてよ！ や、やめてっば！

ふふ、いいねえ……その顔。  
たまらんなあー。おじさん、もっともっと  
カタくなっちまうよ。

や、いや！ 気持ちわるいよ……！  
やだ、やだ！ 離して……！

びとん



だめだっつーの。ほいっつゝ

あぐっ……いっ……いっ……!!  
いっ……いっ……!!  
うう、ああっ!!

……女として成熟していかない少女を犯すのはこれだから止められん。  
せまつくるしい生意気ま〇こが締め上げてきやがる。

ふええ……リベの、リベの大事な、初めてが……。  
ゴメン、ゴメンね、てーとくさん……

みち、  
ズッパッパッ



あひい！ や、やめえっ！！  
動かさ、ないで！ お腹、苦しい！  
リベのアソコ、痛いってば！

はひ。

ハハハ

はあっ、はあ……！！  
ふっ、ふう！ たまらねえな。お前のま○こは。  
よしよし、痛いのも我慢できた、ご褒美をやるっ！！

ズググ  
すずすず  
ちゅ  
ぬっ♡







おら、泣いてるヒマはねえぞ。  
お前が汚したんだから、おクチでしっかり掃除しろや。

……やっ……!! くさいっ!! 目の前に出さないでよ

う、うう。ごんなのを、リベの、く、ロで……?!







おえっ……!! うえ……けほ、んう

おい、何えずいてやがんだ!  
ちゃんと感謝の気持ちを含めて掃除しねえか!

だって、くさくさくて、気持ちわるくて……。  
むりい……こんなのおかしいよお

わ… オエッ…

くそガキが……。  
仕方ねえ、終わりにしてやるから顔近づけろっ!  
ほら。



あつ……！……！ヤダ、なんで顔にかけるの……！……！？  
うう、べとべと、してる……

………ったく。そんなに嫌がるなよ。大事な大事な中年おじさんの精液だぞ？  
ほら、少し口に入れてみる

ネトオ…

ビッ  
ビュ  
ビュ

ああっ……！……！やっ……。うええ……何これえ、ネトネトして、変な味。  
なんだか、くさいし……。ひどい、ひどいよお



さーで、今日はこっちで、  
楽しませてもらおうかねえー。

嫌あ……リベ、怖いよ。  
近づかないでえっ!!

カタイこと言うなって、  
そろそろリベッオちゃんも、  
おじさんと一緒に楽しもうぜ……なあ!!

……え、嘘!! おしり嫌あ。おしりはダメだってば……!!



ひゅっ

ぽん ぽん

あつああ……あああ!!  
あくっ……いいいい……。

あん? なんだった?  
何言ってるか全然わかんねーな!—  
しっかし狭いケツ穴だなあええ?

んぐ、ほ、ホントにおしりに、おしりに挿れるなんてえ……。  
ヘンだよ、意味、わかんないよ……!

うっ……おい、そんなにケツ動かすなって  
くう、もう、出るぞ! 耐えられんっ!!

ズ  
ニ  
ユ

カ  
ク  
カ  
ク

あ  
ぐ!







あうっ!... あうううう!...!  
あつ、お腹が、熱いっ!

どうだ? おじさんの精液は、  
ケツの中、あったかくて気持ちいいだろ?

うう。うえ...リベのお腹、気持ちわるいのでいっぱいになっちゃった。ふえ、うえええ.....

うう……う、くう……き、きつい……  
やめてよ……ぬ、抜いてえ。

くっくっく、誰が抜くかよ。  
お前はもうオナホールなんだ。  
素直になっておじさんち○ぽで気持ちよくなれよ。

はあ……はあ……。  
いやだ……こんなの、気持ちよくない……!!

あう……

ズグ……  
ズグ……





気持ちよくないだあ？  
さつきから弄ってやってるが、  
ちっこい乳首はカたくなってきたんぞ？

あんっ！ そんなの、頼んでない……！！  
リベのおっぱい、乱暴にしないでよっ！！

コックリ

あっ！

………こんなの、痛いだけだよ……。  
はう……はう……

スチュッ  
グチュッ

じゃあ無理やり、気持ちよくしてやるよ！  
おら、受け取れっ！！

いいいいっ！！ また、また中にいっ！！  
もうドロドロ、やだあっ！！ あっあ……、  
リベの大事なところ、汚さないでえ……！！

ゴブゴブ

びゅるる

……………今日はまだ出したりねえな。  
よし、下の口の方はもう許してやるとして、  
可愛いおクチにご馳走してやるとするか。







ググッ

フ  
チ  
ユ!!

んん……そんなこと、言っただってえ……。  
おえ、きたないの、いや……だよ。

いて……てめえ!  
齒あ立てんじゃねえ!!!  
ぶっ殺されてーのか!!!

んう!? んぶうっ!?  
んっんっ……んううう!!!

くさいよ……きだないよ……。  
もう、離してって……ば。

綺麗に舐め取れよ？ コレがさつきまで、  
お前のま〇こを気持ちよくさせてやってたんだからな。

そ、そんなの、頼んでない。  
リベ、全然気持ちよくなんて、なってない……！！

生意気なことばっか言いやがって……。  
よし、今度は、飲ませてやる。しっかり啜えとけ。

え……？ の、飲むって……や、ヤダ、  
ぬ、抜いて……！！ぬいて……！！







ん、ん——！！ んうう——！！  
うええええ……んうう！！ ん——！！

はああ……たまんねえ。  
口は離させねえぞ……お前はもう俺の精液便所なんだ。  
しつかり仕事は、しねえとな。

ん、んう……ぶえ……。  
おえ……喉に、はいってぎぢやう……んぐんぶう。

そうだ、しつかり飲め。  
奥に残った濃いのも、最後まで吸い取るんだぞ。

んん！！

んん！！



なで  
なで

こり..  
こり..

んっ.....んう。  
.....んく、ん.....。

ようしよし.....いいぞ。  
オナホールとしての自覚が出てきたか.....?  
これからまだ、もうひと頑張りしてもらおうぜ。

.....はあ、はあ.....あ.....。



うう……え？ おち〇ぽが、いっぱい？

おう、中々具合のいいオナホールが  
手に入ったって話したらよ。俺のお仲間も  
すっかりやる気になっちまってな。

ん、この娘かあ〜！  
小さいカラダのくせに、  
トロけた顔がたまらんのー！！

ふふ……わたしはこのちっさいお口をで、  
楽しませてもらおうかな。

……ん、リベ、このおじさんたちにいっぱい、  
犯されちゃうんだ……。

びとんっ

ヌ  
チ

おう！聞いてた通りの名器だなこりゃ！  
わしのち○ぽを締め付けてくるわい。

あっ……あっあっあ、そんな、急すぎるよお

そうか？俺が結構ぶち込んでやったんだがな……。  
ま、まだしばらくきつついま○こが楽しめるだろうな。

ふうっ……くっ……ああ。んん……！！

グチュッ！！

グチュッ

はあ……はあ

ぴく、





ふぐっ!?! んぶう……んむむ!!!

今日は洗ってないですから……  
しっかり掃除してくださいね。

んっ……!! おえ……はあ、はあ。  
んむう……れろ……。

さあて、わしはもう限界じゃ、  
中に出すからの、しっかり、孕めええ!



んんん……あ……あ……あ……

つはあ……!! はあ、やっぱり、このカラダは最高だな、ふう。

ほら、こぼしちゃだめですよ。私のもしっかりと、喉奥に、うん、そう……。

たまらん!! たまらんのうっ!! 愚息がトロけそうじゃっ!!

はあ……はあ、ひい……。けほ……もう、帰れないんだね。リベ、おじさんたちのお道具になっちゃったんだ……あ。

ぐびゅん  
びゅん!!

びちゅん!!  
ネット

んんん!!  
ゴボッ



リベツ〇オが出撃してから帰還せず、  
一ヶ月が経った頃に突如届いたビデオ。  
目の前に映し出されたのは、  
男達の慰み者となつて変わり果てた少女の姿だった。

う……ああ……。

ピク

コポ♡

ほら、ピースピース……おい聞こえてるか？  
提督さんとやらに、元気な声を聞かせてやれよ。  
もちろん、笑顔でな。

……うう。



て、てーとくさん……？ リベ、リベは、元気に、やっています。  
え、えへへ……もう会うことはできないだろうけど……。

リベはこっちでおじさんたちと、楽しく、やっています……。  
だからもうリベのことは忘れて、ね？  
それじゃ、てーとくさん……ブオンジヨールノ……。

はは、いいカオじゃねえか……後でまた、楽しませてやるからな。

そこで撮影は終わっていた。  
私はその場に崩れ落ち、二度と……  
もう二度と、立ち上がるのが、できなかつた……。





**BAD END...**